

往來



田口  
哲也

最近、当地でも仮想通貨やフィンテックについてたずねられる」とが増えた。ブームともいえる現象を前に、あらためて思い出されるのが、人々が築いてきた社会的協働関係の素晴らしさを説いた標題のたとえ話だ。シニア

## 人間分子の関係、アミ目の法則

世代」には「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎著)の主人公「ペル君」の名前や、当時の書物の美しいたずまいとともに、懐かしく感じる方も多いと思う。最近、新版が出され、若者たちの間でも話題になっていると聞く。

振り返れば1990年代半ば、わが国でインターネットが普及し始めた時期にも、コンピューター同士が繋の組みに触れ、コペル君のようにつながる仕組みに触れ、コペル君の法則のようだなど感じたことがあった。当時は、単にゼロ・イチの数字の羅列が電子的

革命」においては、情報通信などの技術進化を背景に人やデータ、サービスが人間生活をより便利で豊かなものとするために互いに連携することが出来るといつ、かつてのSFCの会では、1月10日に伊藤元重東大名譽教授を講師に迎え、中小企業団体中央会との共催で、「金融経済講演会」を開催します。どなたも無料で参加いただけますので、日本経済の今後が気になる方は、ぜひご参加下さい。(日本銀行鳥取事務所)

(日本銀行鳥取事務所